

第18回 市長と話そうの様子

開催日時	2025年12月18日(木) 17:00 ~ 18:30	場所	観光交流プラザ2階ギャラリー
団体名	うすき祈りの回廊ガイドミーティング		
団体概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「うすき祈りの回廊」のガイド案内を中心とした研修や情報交換 ・ガイド案内の魅力向上が図れる実践的な実習の実施（モニターツアーなど） ・旅行会社やインターネット販売を通じた「祈りの回廊ガイドツアー」のPRと販売促進 		
話し合いのテーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・「うすき祈りの回廊」をコンプリートした感想について ・ガイド活動を通じての感想や展望について 		
参加者	12名（団体メンバー11名、西岡市長）		

対話の様子

対話では、西岡市長が「うすき祈りの回廊」の全箇所を巡った（コンプリート）感想やガイド活動を通じての感想や展望などについて意見交換が行われました。参加者からは、以下のようなお話やご意見がありました。

※「うすき祈りの回廊」とは

臼杵市内33ヶ所の祈りの場（神社・仏閣・キリシタン史跡等）を4つのコースで巡る、意外性に満ちた宝探しのようなスタンプラリーです。

- ・「うすき祈りの回廊」の仕組みは、臼杵の地名や地形を覚える学びにもつながると考えている。
- ・各祈りの場にキャッチフレーズを付けると説明しやすく、ガイドの共通言語になるのではないかと考えている。
- ・臼杵石仏は国宝であり特別史跡にも指定されているが、来訪者から「なぜこれほど価値があるのに、もっと有名ではないのか」と尋ねられることが少なくない。
- ・臼杵・豊後大野・国東半島エリアを「石仏圏」という一つの圏域で括り、世界文化遺産級の価値を持つ魅力的なストーリーとして発信できないかと考えている。
- ・これまで石仏ガイドは長年、無料のボランティアとして運営してきた。しかし、現状のままでは後継者の育成・確保が困難であるという危機感があり、持続可能な体制を目指して有料化を検討すべき時期に来ていると考えている。
- ・大人数のガイド終了後、「土産物を購入したい」との要望をいただくものの、十数名規模の団体を一度に案内できる店舗が少なく、誘導先に苦慮している。臼杵の特産品を一箇所ですべて紹介・販売できる場所があれば、来訪者の利便性が高まるだけでなく、購買機会の創出にもつながると考えている。

市長からは、以下のような話がありました。

- ・33ヶ所の祈りの場には、初見では分かりにくい場所もあり、案内板の設置が必要な箇所も見受けられた。しかし、慣れてくると「少し迷うのも楽しい時間」だと思えるようになり、地元の方に道を尋ねながら目的地を目指すことにも醍醐味を感じた。
- ・臼杵磨崖仏（石仏）・国宝指定30周年を記念して制作した、新音声ガイドコンテンツのナビゲーターに仏像好きとして知られるみうらじゅんさんというせいこうさんを起用した。お二人の親しみやすくも深い解説によって、外部からの視点で石仏の価値や魅力を再認識することができた。

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。「市長と話そう」では、市民の皆様の声を聴き、一緒に考え、よりよい臼杵市の未来を描くため、今後もさまざまな団体と対話を行っていきます！

